**申請書（様式）**

申請日：平成29年○月○日

|  |  |
| --- | --- |
| 研究タイトル |  |
| 申請者情報 |
| １．（フリガナ）氏名 |  |
| ２．生年月日 |  |
| ３．性別・国籍 |  |
| ４．現住所 | 〒 |
| ５．学位及び取得後経過年月数 | （取得後　○年○か月経過）（例）理学博士　H22年3月取得（取得後　５年０か月経過）*※学位取得見込みの方は「H\*\*年\*\*月取得見込み」と記載下さい* |
| ６．研究分野 |  |
| ７．現職（所属組織・役職名） | （例）H19.4～現在　○○大学△△研究科　□□助教） |
| ８．最終学歴 | （例）○○大学大学院○○研究科博士課程○○専攻　H22.3 修了 |
| ９．連絡先 | 電話番号：E-mail： |
| 10．受入れを希望するホスト研究者（別添資料１参照） | 番号：氏名：所属： |
| 11．該当応募要件 | □博士号取得後10年以内　　　かつ　□40歳未満（※）□同等程度の研究経歴　　　　　　 （医学系:43歳未満） |

※平成30年4月1日時点。

申請書に記入した情報は、選定評価、コースの実施、事務手続きのために、アライアンス事務局関係者に公開される場合があります。法令に基づく開示請求があった場合、その他特別な理由を除き、収集した情報を上記「利用目的」以外に自ら利用し、または第三者に提供いたしません。ただし、統計的に処理された情報については公表することがあります。

|  |
| --- |
| 推薦者（※）情報 |
| １．（フリガナ）氏名 |  |
| ２．所属組織 |  |
| ３．役職 |  |
| ４．連絡先 | 電話番号：E-mail： |
| ５．特記事項 |  |

※「７．推薦状」に記載いただく方。受入れ機関のホスト研究者とともに、申請者の研究目標や計画の設定に助言しつつ、研究活動の成果を達成度により一次評価者として評価できる能力のある者。

**【１．自身のキャリアアップに関する目標】**

本事業における研究主宰者としての研究活動を通じ、新たな研究分野の開拓やポジション獲得、他研究機関への異動を含むキャリアアップをどのように実現するか、可能な限り具体的な目標を明快かつ詳細に記述してください。

|  |
| --- |
| *①希望する企業や職業等、将来のキャリアについて**②本事業または共鳴場を活用したキャリアアップに至るまでの道筋**③目指したい人物像**④キャリアアップのための研究成果の発信先、その方法* |

**【２．研究目的】**

上記、キャリアアップの実現のためにどのような研究を目指すべきか、申請者の研究の全体構想及びその中での本研究の具体的な目的について、冒頭にその概要を簡潔にまとめて記述した上で、明快かつ簡潔に記述してください。

|  |
| --- |
| *（概要）*1. *研究の学術的背景（本研究に関連する国内･国外の研究動向及び位置づけ、応募者のこれまでの研究成果を踏まえ着想に至った経緯、これまでの研究成果を発展させる場合にはその内容等）*
2. *研究計画の期間内に、具体的に何をどこまで明らかにしようとするのか*
3. *当該分野における本研究の学術的な価値･位置づけ･独創的な点等、及び予想される結果と意義*
 |

**【３．キャリアアップに向けた研究計画･方法】**

研究目的を達成するための具体的な研究計画･方法について、以下の項目についてそれぞれ明快かつ簡潔に記述してください。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| *①キャリアアップに向けた研究実施全期間における長期計画（希望するホスト研究者と申請者研究内容との関連性とその重要性、及び共鳴場における複数の施設･設備の活用についての計画を含む）**②平成30年度の計画と平成31年度以降の計画（年度ごとのエフォートとして、Ａ＋Ｂ1＋Ｂ2＝100%となるよう表に記載。Ａ＋Ｂ1≧60が応募の条件）**また、研究が当初計画どおりに進まないときの計画の変更など、多方面からの検討状況も含めて記載のこと。*（エフォートを％で記載してください）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 種別 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| A | 共鳴場における研究活動 |  |  |  |  |
| B1 | 派遣元機関における研究活動 |  |  |  |  |
| B2 | 派遣元機関における研究以外の活動 |  |  |  |  |

（注）H31以降補助はありません。*③平成31年度以降の外部資金獲得の計画･方法* |

**【４．研究活動の状況・業績及びこれまでに受けた外部資金とその成果等】**

現在、参画している研究の状況（研究費の種類、研究期間、研究課題、研究内容、役割分担内容）及びこれまでに受けた外部資金（科研費、所属研究機関より措置された研究費、府省･地方公共団体･研究助成法人･民間企業等からの研究費等。現在受けている研究費も含む。）を具体的に記述してください。

また、これまでに発表した論文（※）、著書、産業財産権、招待講演のうち、本研究に関連する重要なものを選定し、現在から順に通し番号を付して記載してください。また、特筆すべき事項（受賞歴等）があれば簡潔に記載してください。

※学術誌へ投稿中の論文を記入する場合は、掲載が決定しているものに限ります。

これまで発表した論文を全て記載下さい。別資料での提出も可とします。ただし、今回申請した研究テーマに関連した論文には○を付けて下さい。

|  |
| --- |
| *（現在、主として参画している研究の状況）**（これまでに受けた外部資金）**（論文）**（著書）**（知的財産権等）**（招待講演）**（特筆すべき事項）* |

**【５．研究経費の妥当性･必要性】**

「１．自身のキャリアアップに関する目標」や「３．キャリアアップに向けた研究計画･方法」欄で述べた研究計画等を踏まえ、「６．研究のための予算計画」に記入する研究経費の妥当性･必要性･積算根拠について、明快かつ簡潔に記述してください。

|  |
| --- |
|  |

**【６．研究のための予算計画】**（年度ごとに分けて記載のこと）　　　　単位：千円

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年度 | 収入 | 支出 |
| 補助金 | 外部資金 | 事　項 | 金額 | 事　項 | 金額 |
|  |  |  | 研究設備消耗品 |  | 旅費人件費その他経費 |  |

**【７．推薦状】**

|  |
| --- |
| 平成30年度NRP候補者として、本申請者を推薦する。（理由）  |
| 本申請者の研究実施期間中において、本申請者の評価者としての責務を全うすることを約します。また、申請者が平成30年度中に共鳴場での活動を開始できるよう、最善の努力をします。 |
| （推薦者 所属･役職･氏名）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（印）　　 |